

「11月号特集「国に平和を、人々に光を」を読んで」

■世界に目を向ける。それは難しいことを伝える必要はないのだと、「世界とつながる教室」を拝読して思った。最も身近な食から世界を知り感じること。授業を通してこんなことを学べるのは素晴らしいし、そのことで世界平和のために尽力したい人も多く出てくると思う。

(愛知県／女性／66歳)

■開発途上国でも原爆展をしていることに驚きました。原爆によって外国の人がこれだけ学べるのであれば、日本人はもつと、ヒロシマ、ナガサキについて知るべきだと痛感しました。

(新潟県／男性／29歳)

「12月号特集「貧しさからの脱却」を読んで」

■「世界で1日1・25ドル未満で生活する人約10億人」は、インバクトのあるタイトルと世界地図の貧困の分布データでした。世界と日本の中の貧困に目と心を向け、1・25ドルを使う時に痛みを持って自分の生活を振り返っていきたいと思いました。

(岩手県／女性／55歳)

■この雑誌を読んで初めて、マイクロファイナンスという貧困削減の1つの方法を知ることができました。ありがとうございます。私自身も、今後大学に進学する上で、貧困削減のためにはどうしたらよいか考え、社会人になって、たどり着いた答えを實行できるように準備していこうと思いました。

(長野県／女性／17歳)

■貧困の開発途上国の人々に、太陽光発電・蓄電池・LED照明で、せめて明るい夜を過ごしていただきたいものです。

(神奈川県／男性／81歳)

本誌へのご意見・ご感想や
JICAへのご質問を
お寄せください。

プレゼント
付き

添付のアンケートはがき、Eメール、FAXから、本誌に対するご意見やご感想、またJICAへのご質問を、氏名・住所・電話番号・職業・年齢・性別・ご希望のプレゼントを明記の上、お送りください。ご記入いただいた個人情報は統計処理およびプレゼント発送以外の目的で使用いたしません。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

◎応募締切：2015年3月15日

Eメール：jica@idj.co.jp
FAX：03-3221-5584(『mundi』編集部宛)

- ① モンゴルの刺しゅう製品
- ② 書籍『ブルネイでバドミントンばかりしていたら、なぜか王様と知り合いになった。』(p37参照)
- ③ 書籍『マララ 教育のために立ち上がり、世界を変えた少女』(p37参照)



①



②



③

本誌をご希望の場合は
下記方法で
お申し込みください。

申込方法

本誌をご希望の方には、送料をご負担いただく形でご送付いたします。巻末の払込取扱票に、氏名・住所・電話番号・ご希望の送付期間・送付開始月を明記の上、指定の金額を郵便局でお支払いください。入金の確認後、発送手配をいたします(入金から1週間程度かかることもありますのでご了承ください)。複数冊、またはバックナンバーをご希望の方は送料が異なりますので、下記までお問い合わせください。

申込先 (株)国際開発ジャーナル社 総務部(発送代行)
住所 〒102-0083 東京都千代田区麹町3-2-4 麹町HFビル9F
TEL 03-3221-5583
FAX 03-3221-5584
Eメール order@idj.co.jp



次号予告 (2015年3月1日発行予定)

大洋州

広い空、真っ青な海。そんなイメージが強い大洋州の国々だが、実はそこには“楽園ではない”現実がある。5月に福島県いわき市で開催される「第7回太平洋・島サミット」に向けて、同じ島国としての強みを生かした日本の国際協力を紹介します。

<訂正とお詫び> 2015年1月号 4ページ
写真キャプション：(誤) マラウイ／(正) グアテマラ、プロフィール：(誤) ニカラグア／(正) グアテマラ
ここに訂正し、お詫び申し上げます。

mundi

FEBRUARY 2015 No.17

編集・発行／独立行政法人 国際協力機構 Japan International Cooperation Agency : JICA

〒102-8012 東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル
TEL : 03-5226-9781 FAX : 03-5226-6396 URL : http://www.jica.go.jp/
バックナンバーはJICAホームページ (http://www.jica.go.jp/publication/mundi) でご覧いただけます。
本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断転載を禁じます。